

# 試験研究成果普及情報

部 門	花植木	対 象	普及
課題名：スプレーストックの栽植密度と作期拡大			
[要 約] 栽植密度は15cm 7目ネット中央1条空けが、播種期は8月上旬以降が、主な作型の育苗日数は20～25日がそれぞれ開花が揃い、品質が良好な切り花が得られる。			
キーワード (専門区分) 栽培 (研究対象) 切り花類 1ーストック (フリーキーワード) スプレーストック 栽植密度 播種期 育苗日数			
実施機関名 (主査) 暖地園芸試験場 花き研究室 (協力機関) 夷隅農業改良普及センター (実施機関) 1997年度～1999年度			

## [目的及び背景]

スプレーストック発表時、産地ではスタンダードと同じ栽植密度で栽培が行われ、草姿は立ち気味で分枝数が少なく、4本未満で出荷できないものが圃場によっては15%程度みられた。また夷隅地区では普及センターのグレードアップ事業で推奨品目として選定され、産地化が図られた。この結果、県外産地と差別化できる高品質スプレーストック生産の栽培法が要望されたため、ホワイトカルテットを供試品種とし、施肥量はN、P 205、K 20各成分で16kg(10a 当たり)を全量基肥施用で検討を行った。

## [成果内容]

- 栽植密度は、従来の12cm角と15cm角のフラワーネットを使用し、7目6条植え(中央1目空け)で切り花性状を比較したところ15cmでは草丈は短くなるが、有効分枝数(5本以上)、花柄の散開幅、切り花の新鮮重などの草姿が12cmに比べ優れた。また15cm角のフラワーネット7目に7条植えと6条植え(中央1目空け)を比較したところ、6条植えが有効分枝数、花柄の散開幅、切り花の新鮮重などの草姿が優れた。
- 8月上旬は種から草丈、切り花新鮮重、花柄の散開幅等の切花草姿が良好となり、約10日間の前進化が可能であった。また、7月下旬播種までは開花期が10月で高温のため、切り花の鑑賞期間が短かった。
- 7～9月は種の範囲では育苗日数が草姿、切り花性状に与える強い傾向は見られなかったが、8月中旬は種では開花期が揃う20～25日育苗が適当であった。

## [留意事項]

- カルテットシリーズの花穂摘心時期が、現在行っている花が1輪完全に開花した時点より遅い場合は傷跡が目立つと共に、中央に空間が出来るスプレーフォーメーションになり切り花品質を低下させる。
- ハイマダラノメイガ(ダイコンシンクイムシ)やコナガの被害が12月～2月を除く全期間で多発する。薬剤によるローテーション防除だけでなく、施設に防虫網を設置する、アブラナ科の自家用野菜を栽培圃場周辺に作付けしないなどの耕種的防除を徹底す

る。

3. 無加温栽培が基本であるが、温暖でない地域では凍らないよう暖房機を用意する。

[普及対象地域]

県下全域

[行政上の措置]

なし

[普及状況]

夷隅、安房地域において、技術の利用が図られている。

[成果の概要]

表1 栽植密度が切り花性状と開花時期に及ぼす影響

区名	収穫開始日	分枝数	花柄の散開幅	草丈	茎長	切花の新鮮重
	月日	本	cm	cm	cm	g
(試験1、8月18日は種)						
12cm 6条区	12.5	4.9	16.3	84.1	46.0	171
15cm 6条区	12.3	5.8	18.4	73.6	37.7	200
(試験2、9月18日は種)						
15cm 6条区	3.19	8.5	27.9	89.3	42.3	231
15cm 7条区	3.19	7.1	24.4	84.4	44.9	175

表2 は種期が開花期及び切り花の性状に及ぼす影響

播種の時期	10%開花日	90%開花日	50%開花到花日数	草丈	茎長	分枝数	花柄の散開幅	切花の新鮮重
	月日	月日	日	cm	cm	本	cm	g
7.8	10.17	10.25	103	70.1	52.0	8.9	21.5	206
18	10.19	10.30	99	60.9	44.0	7.3	18.4	158
28	10.27	11.10	100	62.8	43.7	6.4	16.5	171
8.8	11.26	12.24	120	82.1	57.3	6.5	21.4	261
18	12.15	1.12	131	80.1	56.2	6.2	20.2	242
28	1.11	1.29	148	80.3	58.7	6.8	21.5	210
9.8	2.17	2.28	167	89.6	68.7	6.8	29.3	254
18	3.12	3.19	180	80.1	66.1	9.3	29.7	230

表3 は種期と育苗日数が開花期及び切り花の性状に及ぼす影響

播種 時期	育苗 日数	10% 開花日	90% 開花日	50%開花 到花日数	草丈	茎長	分枝 数	花柄の 散開幅	切花の 新鮮重
月日	日	月日	月日	日	cm	cm	本	cm	g
7.18	20	10.20	10.31	101	67.1	48.5	7.9	18.0	199
	25	10.19	10.30	99	60.9	44.0	7.3	18.4	158
	30	10.29	11.18	112	64.8	45.3	6.3	17.6	180
8.18	20	12.20	1.17	136	88.3	51.6	6.6	21.8	264
	25	12.15	1.12	131	80.1	56.2	6.2	20.2	242
	30	12.22	2.4	139	81.3	56.0	6.1	21.3	227
9.18	20	2.26	3.17	171	83.6	67.8	7.5	28.1	199
	25	3.12	3.19	180	80.1	66.1	9.3	29.7	230
	30	3.12	3.19	178	81.3	61.6	8.5	26.6	248

[発表及び関連文献]

1. 平成10年度 花き試験研究成績概要集[関東・東海編] 千葉県—46
2. 平成11年度 花き試験研究成績概要集[関東・東海編] 千葉県—23, 24